※令和４年度以降入学生用

学校番号	３２６

令和５年度　国語科

教科	国語科	科目	現代の国語	単位数	２	年次	１
使用教科書	「現代の国語」　（大修館書店）						
副教材等	「常用漢字ダブルクリア　四訂版」（尚文出版） 「LT 現代文１」（浜島書店）、「プレミアムカラー国語便覧」（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

現代の国語では、国語の基礎基本を定着させることを目標に、学習を行っていきます。漢字を読み書きする力、文章の読解力等をつけること、人の意見を聞くことで自らのものの見方や感じ方・考え方を豊かにしていきましょう。

問題集やノートの提出も必須ですので、提出物はしっかり取り組みましょう。

２　学習の到達目標

（１）実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

（２）論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

（３）言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。 ・目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。 ・常用漢字の読み書きに慣れ、文や文章の中で実際に使うことができている。	・必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。 ・他者との意見交換を通じて、自分の考えを深める。 ・文章の組み立て方や、情報を適切に吟味する力を養い、相手に伝わる文章を書くことができる。	・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増やし、語感を磨き、学習しようとしている。 ・授業で学んだことを活かして、自分の考えや感想、意見を書こうとしている。 ・自ら進んで読書をし、語彙力の向上に努めている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	学びに向かう姿勢をつくる （読むこと） ［教材］ 白紙	a：読書の経験が読書の考え方に大きな影響を与え得ることについて理解を深めている。 b［ 読 ］：エッセイを読み、内容な構成、論理の展開などについて叙述をもとに的確にとらえ、要旨や要点を把握している。 c：問いに向かう姿勢を振り返り、自力で考えることを大切にしようとしている。	・定期考査 ・小テスト	・定期考査 ・学習課題 ・パフォーマンス課題	・問題集提出 ・ノート提出 ・授業中の態度 ・課題への取り組み方
	相手に的確に伝える （書くこと） ［教材］ わかりやすく書く	a：書くべき材料のそれぞれの関係や全体の構造について理解している。 b［ 書 ］：目的や意図に応じた適切な材料や表現形式を選んでいる。 c：説明を書くことを通して、材料同士の関係や全体の構造に注意しながら、目的や意図に応じて適切な材料と形式を粘り強く選び、表現する中で、自らの学習を調整いようとしている。	・定期考査 ・小テスト	・定期考査 ・学習課題 ・パフォーマンス課題	・問題集提出 ・ノート提出 ・授業中の態度 ・課題への取り組み方
	叙述を的確にとらえる （読むこと） ［教材］ 水の東西	a:比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 b［ 読]:文章の種類をふまえて、内容や構成、論委の展開などについて叙述を基に的確にとらえ、要旨や要点を把握している。 c：積極的に、学習課題に沿って、具体や抽象、対比の関係をとらえようとしている。	・定期考査 ・小テスト	・定期考査 ・学習課題 ・パフォーマンス課題	・問題集提出 ・ノート提出 ・授業中の態度 ・課題への取り組み方
	情報を読み取る （読むこと） ［教材］ 「安くておいしい」国の限界	a：文章と図表の情報がどのような対応関係にあるかを理解している。 b［ 読]:文章や図表などに含まれている情報を相互に関連づけながら内容を解釈するとともに、自分の考えを深めている。 c：図表を伴う文章を読むことに通して、それぞれの情報を相互に関連づけて内容を粘り強く解釈し、自分の意見を深める中で、自らの学習を調整しようとしている。			
二学期	論理展開をとらえる （読むこと） ［教材］ 自然と人間の関係をとおして考える	a：主張と論拠などの情報と情報の関係や、推論のしかたについて理解している。 b［ 読 ］：本文における情報の関係に注意しながら、内容や論理展開について的確にとらえている。 c：論理的な文章を読むことを通して、情報の関係や推論のしかたに注意しながら内容や展開を把握することに粘り強く取り組む中で、自らの学習を調整しようとしている。	・定期考査 ・小テスト	・定期考査 ・学習課題 ・調べ学習 ・パフォーマンス課題	・問題集提出 ・ノート提出 ・授業中の態度 ・課題への取り組み方
	文章を比較する （読むこと） ［教材］ 空気を読む	a：個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 b［ 読 ］：目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の			

※令和４年度以降入学生用

		展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めている。 c：論理的な文章を読むことを通して、情報の関係や推論のしかたに注意しながら内容や展開を把握することに粘り強く取り組む中で、自らの学習を調整しようとしている。			
	表現を工夫して書く （書くこと） ［教材］ 魅力的な紹介文を書く	a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色をふまえ、正確さ、わかりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使うこと。 b［ 書 ］：読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫すること。 c：積極的に、学習課題に沿って表現の工夫をしたり、話したり聞いたりする活動を行い適切な評価を行おうとする。	・定期考査 ・小テスト	・定期考査 ・学習課題 ・パフォーマンス課題	・問題集提出 ・ノート提出 ・授業中の態度 ・課題への取り組み方
	論理の流れに注意する （話すこと・聞くこと） ［教材］ 討論をする	a：情報の妥当性や信頼性の吟味のしかたについて理解を深め使っている。 b［ 話/聞 ］：論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現のしかたを評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：自分や相手の主張や根拠、理由づけの妥当性を確かめる方法を理解し、積極的に使おうとしている。			
三学期	情報を読み取る （読むこと） ［教材］ インターネット時代の音楽産業	a：本文における主張と根拠の資料との関係について理解できている。 b［ 読］：本文の構成に注意して読み、資料援用の意図を解釈できている。 c：ねらいを理解し、主体的に学習活動に取り組んでいる。	・定期考査 ・小テスト	・定期考査 ・学習課題 ・調べ学習 ・パフォーマンス課題	・問題集提出 ・ノート提出 ・授業中の態度 ・課題への取り組み方

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準［b］について…括弧内には［　話／聞、書、読　］のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　20　）時間

・書くこと　…　（　30　）時間

・読むこと　…　（　20　）時間